

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



【第108報 令和6年3月12日14時00分現在】

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)			
	死者	うち災害関連死※	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
				重傷	軽傷									
金沢市				9	9		6355				6355		1	
七尾市	5			3	8		16213				16213	82	52	
小松市				1	1	1	60	2074			2135			
輪島市	102	3	確認中	213	303	618	3801	3857	7112		14770		6687	
珠洲市	103	6		47	202	352	2832	2276	3568		8676		3690	
加賀市							13	38	1613		1664			
羽咋市	1			7	8		63	460	2326		2849	61	9	
かほく市							8	236	1434		1678		203	
白山市				2	2				326		326			
能美市							1	9	1087		1097	9		
野々市市				1	1				40		40			
川北町									22		22			
津幡町				1	1		8	59	1695		1762			
内灘町				2	2		111	493	880		1484	29	431	
志賀町	2			7	96	105		6929		6	5	6940	21	
宝達志水町							10	54	1069		1133		1	
中能登町				1	1	2	49	752	2512		3313	1	951	
穴水町	20			32	225	277	496	1428	2103		4027		1649	
能登町	8	6		10	25	43	323	887	4946		6156	3	2225	
計	241	15		312	876	1429		80629		6	5	80640	185	15920

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数（市町が判断したものを計上）

※ 安否不明者：（3月12日14時時点）5人（輪島市5）

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

2 避難所の開設状況 (1) 市町1次避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	0	0	他に広域避難所 7カ所・260人 ※
七尾市	25	543	
小松市	0	0	他に広域避難所 2カ所・10人 ※
輪島市	53	1,857	
珠洲市	44	1,147	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	1	20	他に広域避難所 4カ所・30人 ※（1次避難所に広域避難者1人）
かほく市	1	3	
白山市	0	0	他に広域避難所 3カ所・224人 ※
能美市	0	0	他に広域避難所 1カ所・27人 ※
野々市市	0	0	他に広域避難所 2カ所・79人 ※
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	5	（1次避難所に広域避難者1人）
内灘町	2	47	
志賀町	13	373	
宝達志水町	0	0	2月6日 14時40分閉鎖
中能登町	1	11	
穴水町	17	326	
能登町	30	469	
計	188	4,801	他に広域避難所 19カ所・630人 ※（1次避難所に広域避難者2人）

※旅館・ホテル等を除く

(2) 県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1. 5次避難所（スポセン、産業展示館）	1	109	累計 1,469人 ※産業展示館は3/9閉鎖
2次避難所（旅館・ホテル等）	243	4,218	累計 8,655人

避難所以外で避難生活を送る方の情報登録窓口の運営状況について



避難所を離れ、自宅や車中泊、県内外の親戚宅等に避難された方などを対象に、今後の支援のため、**連絡先等を登録する窓口を開設中**（WEB又は電話）

1月19日（金）15時～受付開始（1月22日（月）対象者拡大（自宅含む））

避難所以外で避難生活を送る被災者

WEB

電話

県

LINE
(石川県公式アカウント)

QRコード読み込み
→必要項目を入力

福井県の避難者受付
システムを活用

県

情報登録窓口

0120-247-001

朝9:00～夕方6:00
(土日祝含む)

<登録情報>

避難先、氏名、生年月日、性別、
住所、電話番号、メールアドレス等

<利用目的>

罹災証明書のご案内など、
今後の行政からの支援のために活用
(県から住所地市町へ提供)

※避難先が変わった場合などは、登録情報の変更をお願いします

※メールアドレスが未登録の方は、登録をお願いします

広報
強化中

<実績> 12,743人 ※ 3月11日時点 (速報値)

<避難先別内訳>

県内外の親戚宅等：7,588人、車中泊：143人、自宅：4,797人、避難所：215人

3 総務省の応急対策職員派遣制度に基づく応援職員の派遣状況 (3月12日(火) 14時現在)

- ① 災害マネジメントを支援する「総括支援チーム」
七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町及び能登町において、
名古屋市、三重県、浜松市、愛知県、静岡県及び滋賀県の計21名が活動中。
- ② 避難所の運営等を1対1で丸ごと支援(カウンターパート方式による支援)するチーム(対口支援チーム)
→ 14市町に54都道府県市の派遣を決定。昨日までに949名(輪島市321名、珠洲市161名、
穴水町90名、能登町58名、七尾市104名、羽咋市21名、志賀町157名、宝達志水町7名、
中能登町14名、かほく市7名、内灘町3名、金沢市6名)が現地入り。
順次、現地入りし活動。

（5）その他

・ 県職員の被災地への派遣状況など（3月12日（火）現在）

①市町への派遣職員 68人

・ 災害マネジメント支援（次長級事務職）

輪島市1人、珠洲市1人、能登町1人

・ リエゾンなど事務的支援（事務職など）

七尾市6人、輪島市14人、珠洲市13人、志賀町7人、穴水町6人、能登町10人

・ 廃棄物・し尿処理など（化学職など）

輪島市1人、珠洲市1人、志賀町1人、穴水町1人、能登町1人

・ 応急仮設住宅（建築職）

七尾市1人、輪島市1人、珠洲市1人、能登町1人

②県災害支援拠点への動員職員 20人

・ 物資配送拠点における配送調整 10人

・ 1.5次避難所の運営 10人

③本庁で本来業務を離れて災害対応業務に専念させている職員 70人

④上記のほか能登被災地に派遣している職員 110人程度（概数）

健康管理技術系職員 本庁から15人、能登地区以外の出先機関から 5人

土木技術系職員 " 10人、 " 20人

農林技術系職員 " 45人、 " 15人

※ その他数多くの災害対応業務に、多数の職員が本来業務を止め、あるいは縮小し従事

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

（その他の職員の災害対応業務の例）

- ・ 各業界の被害状況の情報収集、対応策検討
 - ・ 応急仮設住宅の対応
 - ・ ボランティア調整
 - ・ 災害広報
 - ・ 個人等救護物資提供の相談対応
 - ・ 2次避難所避難者へ説明、相談対応
 - ・ 災害対応予算
 - ・ なりわい再建支援
 - ・ 義援金受付・管理
 - ・ ホテルシップ対応
 - ・ 1.5次避難所の運営
 - ・ 地震に関する消費生活相談
- ・ 全国知事会を通じた他都道府県からの応援職員派遣状況について
- 全国知事会が、本県からの要請により、都道府県職員を応援派遣
- 第1弾として8県57人の派遣を決定（1月26日以降、順次県入りし活動）
- （主な応援業務）
- 1.5次避難所の運営支援、災害救助法業務支援、仮設住宅建設に関する各種事務支援など
- 第2弾として、44都道府県57人の派遣を決定（2月5日以降、順次県入りし活動）
- （主な応援業務）
- 災害ボランティア連絡調整、農業・林業・畜産業被害状況調査など
- 第3弾として、4府県5人の派遣を決定（2月26日以降、順次県入りし活動）
- （主な応援業務）
- 道路等の災害復旧工事の査定・設計積算
- 第4弾として、9道県9人の派遣を決定（3月18日以降、順次県入りし活動）
- （主な応援業務）
- 道路等の災害復旧工事の査定・設計積算

- ・ 県内市町における職員派遣や広域的支援等
 - 1 被災地への職員派遣
 - ・ 物資配給・避難所運営、罹災証明書申請受付等要員
 - 2 広域的支援（能登地域の被災者への対応）
 - ・ 広域避難者の避難所の設置・運営
 - ・ 2次避難者の健康管理
 - ・ 能登地域被災市町の罹災証明などの受付代行
 - ・ みなし仮設住宅の入居支援
 - ・ みなし仮設住宅、公営住宅入居者に対する災害救助法適用による被服、寝具その他生活必需品の給与等
 - ・ // 県単独制度による生活家電の購入支援

- ※上記のほか、各々の市町の災害対応業務を実施
 - ・ 各々の市町の住民向け避難所の設置・運営
 - ・ // 被災状況調査
 - ・ // 災害復旧業務
 - ・ // 被災住民への対応（各種相談や罹災証明の発行手続等）

- ・ 市町に派遣している国からのリエゾン
内閣府防災9人等



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

5 地震の概要（最大震度7の地震）

- (1) 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- (2) 震源地 石川県能登地方（震源の深さ ごく浅い）
- (3) 地震の規模 マグニチュード7.6（最大）
- (4) 県内の震度

【震度】

- ・震度7 : 志賀町、輪島市
- ・震度6強 : 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
- ・震度6弱 : 中能登町
- ・震度5強 : 金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
- ・震度5弱 : 白山市、津幡町、内灘町
- ・震度4 : 野々市市、川北町

【津波】

- ・1日 16時12分 津波警報 発表（石川県加賀、石川県能登）
- ・1日 16時22分 大津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・1日 20時30分 津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・2日 1時15分 津波注意報に切り替え（石川県加賀、石川県能登）
- ・2日 10時00分 津波注意報解除（石川県加賀、石川県能登）

※1日16時06分頃に能登地方を震源としたマグニチュード5.7、最大震度5強の地震が発生。



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

6 災害対策本部の設置

石川県	:	1日	16時06分	設置
金沢市	:	1日	16時10分	設置
七尾市	:	1日	16時30分	設置
小松市	:	1日	16時10分	設置
輪島市	:	1日	16時10分	設置
珠洲市	:	1日	16時10分	設置
加賀市	:	1日	16時55分	設置
羽咋市	:	1日	16時30分	設置
かほく市	:	1日	16時10分	設置
白山市	:	1日	16時10分	設置
能美市	:	1日	16時30分	設置
野々市市	:	1日	16時30分	設置
川北町	:	1日	16時30分	設置
津幡町	:	1日	16時50分	設置
内灘町	:	1日	16時20分	設置
志賀町	:	1日	16時50分	設置
宝達志水町	:	1日	16時10分	設置
中能登町	:	1日	16時20分	設置
穴水町	:	1日	17時45分	設置
能登町	:	1日	16時30分	設置

→ 2月16日（金）17時00分 解散



7 その他

(1) 災害救助法の適用

震度5弱以上の17市町に災害救助法の適用決定（1月1日 21:00適用決定）

(2) 被災者生活再建支援法の適用

県内全ての市町に適用決定（1月6日 16:00適用決定）

(3) 緊急消防援助隊、県内外消防本部

1月 1日 17時00分 消防庁へ緊急消防援助隊の出動要請
→ 18都府県から546隊・2,035人が出動

1月 1日 18時10分 県内消防本部による応援出動
→ 5消防本部から27隊94人が出動

1月 2日 9時00分 県外の消防防災ヘリ9機が輪島市河井町にて空中消火活動

3月12日 14時00分 現在の出動状況
県内消防本部 3消防本部から4隊・12人

(4) 自衛隊災害派遣

1月 1日 16時45分 派遣要請 七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町
→ 各地で情報収集や救助活動を実施中

令和6年能登半島地震による治安課題に対する緊急対策(警察本部)

(令和6年3月12日 13:00現在)

1 犯罪抑止対策

(1) 警戒・警ら活動

- ・ 120車305人(うち、集落警戒71車174人)
- ・ ヘリによる警戒(1機)

(2) 相談対応・防犯活動

13車39人(1/4~3/11 避難所訪問3,880回(+365))

(3) 防犯カメラ(6市6町)

998台設置(輪島市319台、珠洲市219台、七尾市112台、穴水町110台、能登町159台、志賀町37台、中能登町18台、羽咋市4台、宝達志水町6台、かほく市7台、内灘町5台、金沢市2台)

2 災害便乗犯罪検挙対策

26車63人

3 交通安全対策

(1) 運転免許証再交付の申請受付(1/22)及び更新手続の再開(3/1)

(2) 交通安全施設

- ・ 損傷信号機: 331か所(仮復旧44か所)
- ・ 道路標識(調査中)

(3) 交通規制の解除(3/15 13:00)

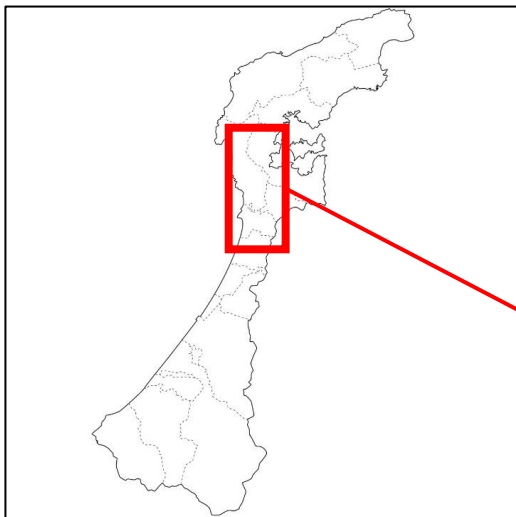
「のと里山海道」柳田インターから越の原インター間の車両通行止めを全面解除

4 災害対策

安否不明者の搜索範囲を調査中



のと里山海道の交通規制の解除について(警察本部)



【交通規制の全面解除】

令和6年3月15日(金)

午後1時

【解除する交通規制】
のと里山海道 柳田IC→越の原IC
(穴水方向)

車両通行止め

(午前6時から午後5時まで)

※緊急車両、物資輸送車両や復旧支援車両、被災地にお住まいの方とその親族が乗車する車両などを除く



令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(企画振興部)



【令和6年3月12日14時00分現在】

連絡先：企画振興部企画調整室
(076-225-1311)

交通関係

○ のと鉄道

能登中島-穴水間 4/6(土)運行再開予定

※同区間の代行バスは4/5(金)まで

○ 能登地区のバス

【路線バス】

北鉄能登バス 一部路線を除き運行

北鉄奥能登バス 一部路線を除き運行

【特急バス】

北陸鉄道グループが、金沢駅から穴水駅経由で、輪島市、珠洲市、能登町をそれぞれ往復する無料の特急バスを運行

(3/16(土)から通常運賃で運行)

○ へぐら航路

再開時期未定

※本日、白山市・能美市の2次避難者向け無料バスを運行

白山市（一里野地区）及び能美市（辰口地区）から、奥能登へアクセスする日帰り無料バスを運行

空港関係

○ 能登空港(ANA羽田便)

当面の間、週3日(火・木・土)、1日1往復の臨時便として運航
(羽田発10:30-能登着11:30 能登発13:50-羽田着14:55)

電力関係

○ 停電情報

・県内の停電戸数は、発災時の約4万戸から約240戸にまで減少し、概ね復旧した状況

・このほか、北陸電力送配電では、通電時に漏電等の懸念がある家屋等について、保安上必要な措置を講じ、個別管理を実施（3/12現在：約200戸）

○ 志賀原発、七尾火力 稼働停止中

その他

○ 珠洲ビーチホテル 建物被害あり、宿泊客受入停止

被災者支援・災害復旧を目的とする「企業版ふるさと納税」を受付中

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/kigyoubanfurusatouzei.html>

【令和6年3月12日14時00分現在】

○ 災害ボランティアについて

- ・特設サイト「令和6年能登半島地震・石川県災害ボランティア情報」を開設
県で一括して、各市町のボランティア募集情報の発信及び参加希望者の事前登録を実施
今後、被災地の受入れ準備が完了次第、順次、登録者にメールでお知らせ
登録開始日：1月6日（土）午前9時
特設サイトHP：<https://prefvc-ishikawa.jimdofree.com/>

※各市町の災害ボランティアの募集状況については、このサイトで逐次、情報提供を行っていきますので、個別に被災地に行くことはお控えください。

・災害ボランティア事前登録状況

約32,000人 県内約6,300人 県外約25,700人

○ 一般ボランティアの募集・活動状況について 【令和6年3月12日14時00分現在】

・事前登録者からボランティアを募集

作業内容：災害ゴミの片づけ、運搬、物資仕分けなど

自治体	一日あたり人員 (3月11日(月)以降)	前週からの増減	活動開始	活動実績
輪島市	40名程度	-	2月10日(土)	615人
珠洲市	70名程度	-	2月3日(土)	1,365人
穴水町	30名程度	-	1月27日(土)	846人
能登町	80名程度	+40	2月8日(木)	868人
七尾市	80名程度	-	1月27日(土)	2,452人
志賀町	50名程度	-	1月27日(土)	2,054人
羽咋市	-	-	2月10日(土)	52人
中能登町	20名程度	-	2月3日(土)	659人
計	370名程度	+40	計	延べ8,911人

※2月26日に穴水町に「奥能登ベースキャンプ」（定員100人程度）を開設し、1泊2日のボランティア活動実施

【令和6年3月12日14時00分現在】

○ 一般ボランティアの募集・活動状況について

- ・市町民を対象に市町独自にボランティアを募集し、活動中（災害ゴミの片付け等）
羽咋市、宝達志水町、津幡町、かほく市、内灘町、金沢市、白山市、加賀市

・1.5次避難所における運営ボランティア

1日あたり60名程度 主な作業：避難所内の案内、食料・物資等の運搬や
活動実績 延べ2,214名 補充、清掃、ごみの管理

○ 資機材の提供

各市町にボランティア活動用資機材を送付済み
（ヘルメット、ブルーシート、防刃手袋など）

【令和6年3月12日14時00分現在】

○ ふるさと納税による支援

被災市町及び県では、災害支援の寄附を受け付けています（返礼品なし）
ふるさと納税専門サイト（さとふる、ふるさとチョイスなど）等をご確認ください。

○ 所管施設の臨時休館予定

以下施設については、当面の間休館

- ・石川四高記念文化交流館
- ・能登島ガラス美術館
- ・武道館屋内相撲場
- ・七尾美術館
- ・輪島漆芸美術館
- ・能都健民テニスコート

○ 総合スポーツセンターは1. 5次避難所を開設するため、当面の間休館
（※トレーニングルームとプールは通常どおり使用可）

【令和6年3月12日（火）14時00分現在】

1 医療・保健・福祉等に関する支援活動

（1）専門職の派遣等

- DMAT（災害派遣医療チーム）：これまでに1,139チーム派遣
傷病者搬送、入院患者避難、病院支援、避難所・高齢者施設の調査等様々な支援を実施
- JMAT（日本医師会災害医療チーム）：これまでに849チーム派遣
被災市町や1.5次避難所、二次避難所等において医療支援を実施
- DPAT（災害派遣精神医療チーム）：これまでに192チーム派遣。避難所を巡回し、避難者のこころのケアを実施
- DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）※被災地の保健医療福祉の総合調整を支援する都道府県等職員チーム（医師、保健師、薬剤師等）
これまでに36自治体のチームが活動し、被災市町や避難所、保健所、県庁で保健医療福祉の総合調整を支援
- JRAT（災害リハビリテーション支援チーム）：これまでに737チーム派遣（リハビリテーション専門医、作業療法士、理学療法士等）
避難所等において住環境の応急的整備やリハビリ支援を実施
- JDAT（日本災害歯科支援チーム）：これまでに260チームを避難所に派遣（歯科医師、歯科衛生士）
- 保健師：被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に、県内外からの保健師を延べ9,904名派遣
在宅避難者に対しても保健師による訪問活動を実施
- 看護師：県看護協会の災害支援ナース延べ58名、日本看護協会の災害支援ナース延べ2,982名、
全国の看護師延べ3,037名、県看護協会派遣看護師延べ752名を避難所や被災地の医療機関に派遣

- 薬剤師：薬剤師会、病院薬剤師会等の薬系団体が奥能登地区等の被災市町の医療機関や避難所に薬剤師を派遣（延べ4,323名※ 他県からの応援含む）
- DICT（災害時感染制御支援チーム）：
被災地や1.5次避難所、二次避難所において、感染予防物資等の提供及び感染症対策の助言支援を実施
- DWAT（災害派遣福祉チーム）※介護福祉士、社会福祉士、保育士等の混成チーム
1.5次避難所や被災市町に順次派遣し、要配慮者の福祉支援を実施
- JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）：被災市町に毎日2～4チーム、1.5次避難所に毎日3～4チームの栄養士を派遣。七尾市に特殊栄養食品ステーションを設置し、避難所等への緊急栄養補給物資の支援を実施
- 管理栄養士：県内外から管理栄養士を被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に派遣
在宅避難者に対しても管理栄養士による栄養相談・指導を実施
- 介護福祉士：県内外から介護福祉士を1.5次避難所や被災市町へ多数派遣（1日最大150名）
- ケアマネジャー：県内外からケアマネジャーを1.5次避難所に多数派遣
- 医療ソーシャルワーカー：県内外から医療ソーシャルワーカーを1.5次避難所に多数派遣

（2）国等の応援

- 日本赤十字社：救護班等をこれまでに469チーム派遣し、避難所の巡回診療や避難者のこころのケア等様々な支援を実施
赤十字こころのケア班が七尾市、志賀町で避難者・支援者への支援活動を実施
- 国立病院機構の医療班：これまでに72チームを派遣し、活動拠点本部での支援、避難所での巡回診療・アセスメント、市立輪島病院での夜間診療援助等様々な支援を実施（2/18をもって活動終了）
- 1.5次避難所における要配慮者の受け入れ体制強化のため、厚生労働省に対し、介護福祉士、ケアマネジャー、保健師等の派遣を要請し、専門職が順次避難所入り

（3）ドクターヘリ

大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定（中部ブロック）に基づき、富山県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県にドクターヘリの応援派遣を要請し、本県のドクターヘリと合わせ、患者搬送等に活用
※搬送ニーズが落ち着いたため、他県からの応援は2/15をもって終了

2 被災者・避難者への医療・保健・福祉等に関する対応

（1）生活福祉資金貸付（緊急小口資金）

政府の特例措置の決定を受け、1.5次避難所と各市町社協で受付

（2）医療保険や介護保険の自己負担の取り扱い

災害救助法適用市町の住民は、一定の条件下で医療機関の受診料や介護サービス利用料の自己負担が猶予・免除

（3）被災者・支援者等のこころのケア

こころの健康センター内に「石川こころのケアセンター」を開設し、被災者・支援者のこころのケアを実施

- ・被災者専用相談ダイヤル 電話：0120-333-247（フリーダイヤル） 相談時間：月～金曜日 9時～17時
- ・支援者専用相談ダイヤル 電話：0120-555-442（フリーダイヤル） 相談時間：月～金曜日 9時～17時

（4）被災地・避難所での医薬品提供体制

- ・県薬剤師会を通じて日本薬剤師会に要請し、モバイルファーマシー（移動調剤車両）を被災市町へ派遣（2/25をもって活動終了）
- ・薬剤師会、チェーンドラッグ協会等の協力の下、一般用医薬品（風邪薬、便秘薬など）を各避難所に設置

（5）1.5次避難所での医療提供体制

いしかわ総合スポーツセンターに県立中央病院の臨時の診療所を設置

（6）被災ペットへの対応

- ・県獣医師会が被災地に獣医師を派遣。避難所を巡回し、ペットに関する相談等に対応するとともに、ペット専用移動診療車による被災地での診療活動及び健康相談、被災ペットの一時預かり支援、不妊去勢手術・マイクロチップ装着支援を実施
- ・いしかわ総合スポーツセンターにトレーラーハウスを活用したペットの飼育スペースを設置（ペットの管理、世話は飼い主で実施）
- ・行政やボランティアが保護した被災犬猫の保護情報を一元化したサイトを運用
- ・被災により、一時的に飼育が困難となったペットの保護施設を3月10日に運用開始

（7）二次避難先市町での対応

- ・二次避難受け入れ市町に対し、二次避難者の把握と積極的な保健、医療、福祉に関する情報発信を依頼
- ・二次避難先市町の子育て支援情報を、1.5次避難所や県HP等で発信中

（8）金沢市以南の急性期病院等からの転退院の促進

- ・各病院の受入可能病床を情報共有する「能登半島地震転院調整支援システム」を運用
- ・能美市の避難所（辰口福祉会館）において、被災地から金沢市以南の病院に搬送された退院患者を受け入れ

（9）高齢者施設入所者等の移送

- ・県内で受け入れ可能な施設への移送を進めるとともに、中部6県にも受け入れを要請。これまでに、DMAT主導で富山県、福井県、愛知県で、県同士の連携により岐阜県、福井県、富山県で受け入れ
- ・1.5次避難所一時待機ステーション入所者 累計 477名（うち退所者 401名）（3/11時点）
- ・県が福祉避難所とみなした施設数及び避難者数 累計 466か所、累計 1,645名（3/11時点）

※市町が予め指定または協定に基づき確保している福祉避難所で収容定員が不足する場合、県や市町は高齢者施設等を福祉避難所としてみなすことができる

（10）被災者に対する無料入浴支援

入浴のできない被災者を対象に、公衆浴場における入浴料を無料化（対象となる公衆浴場を公募）

対象者：入浴設備のない避難所や車内で避難生活を送っている方、自宅の入浴設備が被災し入浴できない方

（11）被災した在宅高齢者等の現状把握

これまで実施してきた保健師による個別訪問に加え、ケアマネジャー、相談支援専門員、民間ボランティア等と連携した個別訪問により、高齢者等の状態把握や必要な支援へのつなぎ等を実施中

3 保健医療福祉調整本部会議による支援機関との情報共有・調整

<第31回会議の概要（3月12日）>

ODMAT

- 支援が必要な施設の調整は終了。今後は、施設の再開、復旧、平時の体制にいかにもどしていくかを戦略的に考えていくべき。

○日赤

- 医療・救護班は、実質3月11日をもって活動を終了した。今後は、心のケア班が活動を継続する。

ODWAT

- 3月9日よりあらたに珠洲市にチームを派遣し、保健師とともに避難所をまわり、福祉ニーズの確認にあたっている。

○薬剤師会

- 被災地の薬局の体制が整ってきたことから、モバイルファーマシーは2月で活動を終了。

○産業保健医チーム

- これからは幻滅期の燃え尽き症候群やPTSDなどによる不調への対応が必要。

4 感染症対策

インフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルスなどの感染症拡大防止に向け、避難所内にいる有症状者を確認し、医療が必要な人を受診させるとともに、避難所内の感染対策状況を確認し、環境改善のための支援を実施

- ・ 厚生労働省、鳥取県、福島県からの派遣を受け、避難所における感染症対策を行う体制を強化
- ・ 厚生労働省の協力のもと、いしかわ総合スポーツセンターにおいて、接種を希望する65歳以上の避難者にインフルエンザの予防接種を実施

5 救急車の適正利用等

能登から金沢以南へ避難者・傷病者を受け入れるにあたり、石川中央・南加賀の救急医療体制を確保するため、救急車の適正利用や診療時間内の受診をお願いします。

6 義援金・義援物資

(1) 義援金

- ・受付期間：令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）（窓口、募金箱、振り込みにて受け付け）
- ・受付状況：件数277,109件 金額36,301,846,332円（3月11日時点）

※県のほか、日本赤十字社石川県支部及び石川県共同募金会で受け付けた額の合計

- ・義援金の配分：第1回配分委員会で以下の配分を決定。

- ・人的被害：死者・行方不明者20万円、重傷者10万円
- ・住家被害：全壊20万円、大規模半壊15万円、中規模半壊10万円、半壊5万円
⇒各市町で順次申請受付を開始
- ・七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の全住民：各5万円
⇒2月26日（月）から県でオンライン・郵送による申請受付を開始
3月中旬から各市町に窓口を設置し、受付を開始できるよう準備中



義援金の受付について



義援金配分特設サイト

(2) 義援物資（企業・団体のみ）

企業、団体からのまとまった規模の義援物資を受け付けています。まずは以下の受付窓口にご連絡ください。

厚生政策課管理・援護グループ 電話 076-225-1411

※仕分け等の手間を考慮し、個人からの提供は受け付けないこととしております。



令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年3月12日（火）14時現在】

連絡先：企画調整室
(076-225-1461)

1 水道関係

- 断水 能登地域をはじめ、5市町で断水が発生中
輪島市、珠洲市、能登町、七尾市、内灘町
※ 断水解消：白山市、加賀市、津幡町、宝達志水町、金沢市、能美市、中能登町、かほく市、羽咋市、穴水町、志賀町
- 給水対応 断水している各市町で給水車や給水袋の配布による給水活動を実施中
- 応援体制〔給水車派遣〕

日本水道協会 石川県支部	：	金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市
中部地方支部	：	福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
北海道地方支部	：	北海道
東北地方支部	：	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東地方支部	：	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
関西地方支部	：	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国四国地方支部	：	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州地方支部	：	福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

陸上自衛隊、航空自衛隊から給水車派遣

国土交通省地方整備局（北陸、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州）から給水車を派遣

※ 海上保安庁の巡視船及び海上自衛隊の多用途支援艦による給水車への水補給を七尾港・輪島港において実施 1

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年3月12日（火）14時現在】

市町	断水状況	水道の復旧対応
輪島市	約4,840戸 ※輪島、門前、町野地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
珠州市	約4,540戸 (ほぼ全域) ※飯田、野々江、上戸の一部で通水	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
能登町	約2,590戸 ※能都、内浦、柳田地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
七尾市	約3,000戸 ※市街地、能登島地区で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
内灘町	約200戸 ※北部地区の一部で断水	水道管の漏水確認・修繕
計	約15,170戸	

※断水解消 1月：白山市・加賀市（2日）、津幡町（7日）、宝達志水町（8日）、金沢市・能美市（10日）、中能登町（13日）、かほく市（14日）
2月：羽咋市（2日）
3月：志賀町・穴水町（2日）

【令和6年3月12日（火）14時現在】

2 廃棄物処理関係

① 廃棄物処理施設の被害状況

- 能登地域の焼却施設・し尿処理施設等 計8施設が使用不可
→ 穴水町し尿処理施設：3月11日復旧
※他の施設については、被害状況調査又は復旧作業を実施中

② 生活ごみの処理

- 避難所の生活ごみ等の回収支援（1月5日～）
福井県、名古屋市、県内市町（羽咋市、宝達志水町、かほく市、金沢市、能美市、小松市）、県内事業者（県産業資源循環協会・県廃棄物事業協同組合）、（公社）全国都市清掃会議、日本環境保全協会、全国清掃事業連合会のごみ収集車等を派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、中能登町
※ 県内事業者のごみ収集車の派遣台数の増及び各市町の一時集積場の設置による効率化
※ 焼却について、県内・福井県において広域処理

③ し尿の処理

- 避難所等からのし尿の回収のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月3日～）
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町
※ 停止中のし尿処理施設の受入タンクを活用し一時受入することで、輸送距離・時間の短縮などを効率化
- 一時受入施設からの移送のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、全国環境整備事業協同組合連合会、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月10日～）
→ 処理先：羽咋郡市・金沢市・白山市・南加賀・高岡市のし尿処理施設、七尾市の下水処理施設

【令和6年3月12日（火）14時現在】

④ 災害廃棄物の処理

i. 「令和6年能登半島地震に係る石川県災害廃棄物処理の基本方針」（2月6日策定）

「令和6年能登半島地震に係る石川県災害廃棄物処理実行計画」（2月29日策定）

- 災害廃棄物の発生推計量：約244万トン（被災建物の解体・撤去の進捗等を踏まえて適宜見直す）
- 処理期間：令和7年度末の処理完了を目標とする（同上）
 - ※ 目標処理期間内での処理完了に向け、県外での広域処理（海上輸送を含む）を行う
 - ※ 国・県・全国自治体からの応援職員の派遣等により、市町を支援

i. 仮置場の設置状況

- 珠洲市（2月1日～ 鉢ヶ崎海水浴場駐車場、2月17日～ 狼煙漁港内、3月14日～ 飯田港内）
- 輪島市（2月1日～ 戸別回収）
- 能登町（2月5日～ 藤波運動公園駐車場・柳田野球場横駐車場・内浦総合運動公園第3駐車場）
- 穴水町（1月18日～ 穴水港あすなろ広場横）
- 志賀町（1月17日～ 富来野球場駐車場、1月29日～ 旧志賀中学校グラウンド）
- 七尾市（1月12日～ 能登香島駐車場、2月26日～ 中島祭り会館、3月11日～ 大田除雪ステーション）
- 中能登町（1月20日～ 生涯学習センターピア鹿島駐車場）
- 羽咋市（1月12日～ 羽咋運動公園駐車場）
- 宝達志水町（1月14日～ 町民センターアステラス駐車場）
- 内灘町（1月22日～ 蓮湖渚公園内調整池）、小松市（1月4日～ エコロジーパーク）
 - ※ 設置終了：金沢市（1月4日～14日 戸室新保埋立場）
- 仮置きした災害廃棄物について、県内・富山県において広域処理
- 能登地域の仮置場の運営支援のため県内市町職員を派遣

【令和6年3月12日（火） 14時現在】

iii. 被災建物の公費解体

- 受付中 5市町
能登町、穴水町、七尾市、内灘町、金沢市
- 受付予定 11市町
珠洲市、輪島市、志賀町、中能登町、羽咋市、宝達志水町、かほく市、津幡町、能美市、小松市、加賀市

⑤ 環境省の支援

- 環境省、県職員が現地調査を実施（1月3日～）
- 環境省職員のほか、県職員を災害廃棄物処理の指導・助言のため派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、（1月5日～）、七尾市（1月8日～）
- 環境省の災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）に基づく応援職員の派遣（1月6日～）
→ 珠洲市：長崎県・熱海市・長野市
輪島市：栃木県、函館市、仙台市、いわき市、郡山市、静岡市、倉敷市
能登町：宮城県、東京都、広島県、東松島市、八王子市、広島県坂町、菊池市、熊本県益城町
穴水町：熊本県西原村、熊本市
志賀町：東京都、山梨県、仙台市、八王子市、豊川市、三原市、大洲市、熊本県益城町
七尾市：岩手県、島根県、練馬区、倉敷市、熊本県西原村
中能登町：常総市
石川県：熊本県、仙台市、横浜市

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年3月12日（火）14時現在】

3 生活支援物資の供給

- 市町から生活支援物資の供給について要請あり
→ 生活必需物資の供給に関する協定に基づき、締結事業者から食料品・生活用品を3日以降配送

4 消費生活相談

- 地震関連の消費者トラブル相談専用ダイヤルの開設（1月13日（土）～）
→ 電話番号：076-255-2319（県消費生活支援センター）
対応時間：9時～17時（土日祝も対応）

5 自然公園（能登半島国定公園）

園地	巖門園地、狼煙園地、恋路園地	園路破損、法面崩落、遊歩道破損、落石など
野営場	木ノ浦野営場、九十九湾野営場	炊事棟等の柱・天井破損、駐車場ひび割れなど
自然歩道	岬自然歩道、猿山自然歩道	法面崩落、柵破損、橋脚破損など
その他施設	のと海洋ふれあいセンター	観察路破損など

6 その他所管施設・出先機関

- 白山自然保護センター本庁舎（白山市）：駐車場ひび割れ（業務に支障なし）
- のと海洋ふれあいセンター（能登町）：当面の間休館
- 木ノ浦健民休暇村野営場（珠洲市）：当面の間閉鎖
- 輪島エコロジーキャンプ場（輪島市）：当面の間閉鎖
- 河北潟野鳥観察舎（金沢市）：当面の間休館

○事業者の生業再建にかかる以下の事業の申請受付中

- ・ なりわい再建支援補助金
- ・ 伝統工芸事業者再建支援事業費補助金
- ・ 令和6年能登半島地震災害対策特別融資
- ・ 中小企業事業再建支援事業費補助金
- ・ 商店街事業再建支援事業費補助金

○ワンストップ相談窓口・能登事業者支援センターにおいて、経営指導員や行政書士などの専門家が申請手続きをサポート

被害事業者の相談体制

○ワンストップ相談窓口

▶ コールセンター

- <受付時間> 9時～18時（土日祝も受付）
- <電話番号> 0120-330-955（フリーダイヤル）

▶ 対面による相談

- <受付時間> 9時～18時（土日祝も受付）
- <場所> 石川県工業試験場1階（事前予約制）

○能登事業者支援センター

- <場所> 奥能登総合事務所4階
- <受付時間> 10時～17時（土日祝を除く）
- <電話番号> 0768-26-2380

事業者支援施策説明会

○説明内容

- ・ なりわい再建支援補助金
 - ・ 伝統工芸産業事業者支援
 - ・ 金融支援
 - ・ 持続化補助金
 - ・ 商店街支援
- ※説明会終了後は個別に相談も承ります

○申込方法

下記のURLまたはQRコードからお申し込みください
<https://forms.gle/ydeb2N2qUwULKC3f9>



○開催日程(今後開催されるもの)

- 【七尾市】 3/12(火)13:00～15:45(中島地区コミュニティセンター)
- 【輪島市】 3/13(水)13:00～15:45(鳳輪建設会館)
- 3/14(木)13:00～15:45(JAのと門前支店)



短期就労に係る相談会

○ I L A Cが石川県人材事業協議会・石川労働局などと連携し、被災者の方を対象に、**短期就労など**、一時的な**仕事に関する相談会を開催**（申し込み不要）

<加賀エリア>

3/6 (水)	13:30~15:30	山代温泉 みやびの宿 加賀百万石
3/13 (水)	13:30~15:30	山中温泉 お祝いの宿
3/14 (木)	13:30~15:30	山代温泉 ホテル雄山閣
3/21 (木)	13:30~15:30	山代温泉 葉渡莉
3/28 (木)	13:30~15:30	片山津温泉 ホテルアローレ

<金沢エリア>

3/7 (木)	13:30~15:30	金沢市額谷ふれあい体育館
3/19 (火)	13:30~15:30	金沢市文化ホール 第5会議室

<小松エリア>

3/12 (火)	13:30~15:30	粟津温泉 旅亭懐石 のとや
3/26 (火)	13:30~15:30	粟津温泉 おびし荘

※ 当日の参加が難しい場合には、特別相談窓口（石川県人材事業協議会 0120-563-562）において電話相談を受付

在籍型出向に係る説明会

○ 従業員の雇用維持に係る負担軽減や、従業員の収入の下支えに有効な「**在籍型出向制度**」の活用を促すため、I L A Cが石川労働局などと連携して、**事業者向け説明会を開催** ※開催済

3/6 (水)	13:30~15:00	能登空港2階 団体待合室	介護・福祉事業者向け ※他業種も参加可
3/11 (月)	13:30~15:00	和倉温泉お祭り会館 小会議室	和倉温泉旅館向け



2次避難所の受け入れ状況について

○2次避難所の開設

市町と旅館・ホテル関係団体調査等により2次避難所を開設

1月9日(火) いしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）に受付デスクを開設

1月14日(日) 電話による相談受付窓口としてコールセンターを開設（開設時 15回線⇒1/17～ 30回線）

○受入状況

・ 受入可能数	1,109施設	31,128人（県内 270施設 7,322人、県外 839施設 23,806人）
・ 受入数	<u>243</u> 施設	<u>4,218</u> 人（県内 <u>211</u> 施設 <u>3,777</u> 人、県外 <u>32</u> 施設 <u>441</u> 人）
・ 受入数累計	<u>339</u> 施設	<u>8,655</u> 人（県内 <u>276</u> 施設 <u>7,793</u> 人、県外 <u>63</u> 施設 <u>862</u> 人）

※受入可能数については、現時点での受入施設の意向に基づく最大数

※受入期間が施設毎に異なることから、時期によって変動

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



1 被害情報

【令和6年3月12日14時00分現在】

連絡先（農林水産部企画調整室）

076-225-1612

（1）農業関連

施設	内容	被害箇所数	関係市町	備考
農地	亀裂、法面崩壊、沈下、土砂埋没、噴砂	761件	金沢市(71)、七尾市(14)、小松市(3)、輪島市(70)、珠洲市(268)、加賀市(1)、羽咋市(4)、かほく市(10)、川北町(5)、津幡町(17)、内灘町(26)、志賀町(55)、宝達志水町(5)、中能登町(12)、穴水町(12)、能登町(188)	
農道	亀裂、破損、崩壊、隆起、沈下、陥没、崩土堆積、倒木、橋台破損	841件	金沢市(59)、七尾市(42) ^{※1} 、小松市(39)、輪島市(89)、珠洲市(215)、加賀市(7)、羽咋市(51)、かほく市(8)、白山市(1)、能美市(6)、川北町(2)、津幡町(9)、内灘町(22)、志賀町(161)、宝達志水町(25)、中能登町(12)、穴水町(10)、能登町(83)	※1 中能登農道橋 当分の間 通行止め
水路	破損、崩壊、隆起、沈下、土砂埋塞、亀裂、漏水、ズレ	1145件	金沢市(35)、七尾市(47)、小松市(35)、輪島市(118)、珠洲市(373)、加賀市(16)、羽咋市(43)、かほく市(15)、能美市(11)、川北町(2)、津幡町(5)、内灘町(39)、志賀町(158)、宝達志水町(42)、中能登町(42)、穴水町(20)、能登町(144)	
ため池 (農業用ダム含む)	亀裂、崩壊、埋塞	313件	金沢市(2)、七尾市(91)、輪島市(68)、珠洲市(62) ^{※2} 、羽咋市(5)、津幡町(2)、志賀町(30)、宝達志水町(5)、中能登町(15)、穴水町(1)、能登町(32)	※2 ポンプ排水を実施
揚水機	故障、破損、上屋損傷、沈下	122件	金沢市(7)、七尾市(13)、小松市(3)、輪島市(11)、珠洲市(7)、羽咋市(18)、加賀市(2)、かほく市(7)、能美市(4)、津幡町(7)、内灘町(3)、志賀町(24)、宝達志水町(9)、中能登町(6)、穴水町(1)	
頭首工	亀裂、破損、沈下	34件	輪島市(3)、珠洲市(9)、羽咋市(2)、志賀町(5)、宝達志水町(2)、中能登町(1)、能登町(12)	
干拓地堤防	沈下、亀裂	2件	加賀市(柴山潟)、内灘町(河北潟)	
農地保全施設	ズレ、破損	4件	輪島市(1)、珠洲市(1)、穴水町(2)	
地すべり防止区域	亀裂、斜面崩壊	14件	金沢市(1)、輪島市(9)、珠洲市(2)、能登町(2)	
海岸保全区域	護岸倒伏、損壊、沈下	12海岸	七尾市(6)、輪島市(2)、珠洲市(1)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(1)	

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



施設	内容	被害箇所数	関係市町
共同利用施設 (育苗センター、ライスセンター、集出荷場、倉庫など)	建屋損壊、設備損壊、壁の亀裂、シャッター破損、地盤沈下など	127件	加賀市(1)、小松市(6)、能美市(2)、金沢市(8)、津幡町(4)、かほく市(4)、中能登町(6)、七尾市(9)、志賀町(33)、宝達志水町(7)、羽咋市(9)、穴水町(7)、能登町(7)、輪島市(7)、珠洲市(17)
個人所有の施設・機械、果樹 (乾燥調製施設、納屋、パイプハウス、トラクタ、コンバイン、果樹棚など)	建屋損壊、設備損壊、地盤沈下など	512件	加賀市(2)、小松市(2)、白山市(1)、金沢市(8)、内灘町(3)、かほく市(3)、宝達志水町(2)、羽咋市(13)、中能登町(4)、七尾市(78)、志賀町(90)、穴水町(30)、輪島市(95)、能登町(71)、珠洲市(110)
農作物 (飼料作物、野菜苗、花苗など)	鉢倒れ、液状化による埋没、かん水設備の故障により栽培停止	7件	小松市(1)、内灘町(3)、七尾市(3)

(2) 畜産農家

停電 0 件

断水 3 1 件

施設損壊 4 6 件

道路損傷 1 9 件

※国等の手配により支援物資（家畜給水用のポリタンク、ブルーシート、発電機等）が到着、随時配布中

※2/1より畜産試験場において、被災した農家の家畜の一時避難の受け入れを開始

生産物廃棄・家畜被害 2 3 件

(3) 畜産関連施設

2 件で施設一部破損、一部地盤陥没等

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



（4）森林関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
林地	山腹崩壊	340箇所	七尾市(15)、輪島市(171)、珠洲市(90)、志賀町(8)、穴水町(16)、能登町(40)	
林道	路肩崩壊、路面陥没、法面崩壊	104箇所	金沢市(16)、七尾市(13)、羽咋市(3)、津幡町(2)、志賀町(25)、宝達志水町(10)、中能登町(35)	
林産施設	木材加工施設、菌床栽培施設、炭窯損壊	19箇所	金沢市(3)、七尾市(3)、輪島市(1)、珠洲市(2)、白山市(1)、能美市(1)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(6)	

（5）水産関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
漁港 (県管理)	防波堤、岸壁、物揚場、臨港道路損傷	7漁港	七尾市(1)、輪島市(2) ^{※1} 、珠洲市(2) ^{※1} 、志賀町(1) ^{※1} 、能登町(1)	※ ¹ 鹿磯漁港他、志賀町から輪島市、珠洲市の外浦海域の22漁港では、地盤隆起により、海底の露出や水深が不足
漁港 (市町管理)	防波堤、岸壁、物揚場、臨港道路損傷	53漁港	七尾市(13)、輪島市(10) ^{※1} 、珠洲市(5) ^{※1} 、白山市(1)、志賀町(6) ^{※1} 、穴水町(9)、能登町(9)	
漁船	転覆、沈没、座礁、一部損壊、流出 ^{※2}	265隻以上	七尾市(14)、小松市(1)、輪島市(16)、珠洲市(57)、志賀町(91)、穴水町(4)、能登町(82)	※ ² 流出した漁船のうち18隻が新潟県の沿岸に漂着
共同利用施設	断水、浸水、冷凍冷蔵施設・選別機・倉庫損壊など	27箇所	金沢市(2)、七尾市(6)、輪島市(2)、珠洲市(6)、羽咋市(1)、内灘町(1)、志賀町(5)、穴水町(1)、能登町(3)	
その他	岩のり畑、養殖施設損壊	10箇所	七尾市(2)、珠洲市(3)、志賀町(3)、穴水町(2)	



（6）卸売市場

施設	内容	被害数	関係市町	備考
青果・水産市場	断水、周囲の舗装沈下、水利施設破損、天井・壁落下、漏水	3	金沢市(1)、七尾市(1)、小松市(1)	通常営業中 ※七尾市公設(水産)は2月1日から再開
花き市場	床コンクリート亀裂、壁の剥がれ	2	金沢市(2)	通常営業中

2 その他

（1）収入保険の弾力的対応

- 収入保険の保険料の支払期限を延長
- 収入保険の補填金の支払いまでの間、無利子のつなぎ融資を実施
- ※ 詳細は、石川県農業共済組合（076-239-3111）まで

（2）国からの支援

- 農林水産省・北陸農政局、林野庁、水産庁からリエゾン等派遣（1月2日～）

（3）県内各地で農業者支援施策説明会を追加開催（3月4日（月）～6日（水）） ※説明内容は2/19・20と同じ

（4）被災農業者を支援するための現地相談窓口の設置

営農相談、補助金、融資などに関する農業者の皆様からの相談に対応するため、**石川県・北陸農政局・JAグループによる現地相談窓口**に**フリーダイヤル**を開設

＜現地相談窓口 設置場所＞ ※最寄りの窓口までご連絡ください

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ・JAのと本店（鳳珠郡穴水町字大町ほの95番地） | ☎ 0120-338-250 |
| ・JA内浦町営農経済課（鳳珠郡能登町字行延260） | ☎ 0120-338-560 |
| ・JA能登わかば旧徳田支店（七尾市国下町チ部1番地5） | ☎ 0120-338-570 |
| ・JA志賀本店（羽咋郡志賀町末吉新保向1番地） | ☎ 0120-338-720 |
| ・石川県珠洲農林事務所（珠洲市野々江町シ32） | ☎ 0120-338-760 |
| ・石川県農業会館（金沢市古府1丁目220） | ☎ 0120-338-633 |

受付時間 9：00～17：00（土日・祝日も電話により対応）
希望者には対面による相談にも対応（予約制）

（5）農林漁業者に対する支援事業の公募中

事業名：農業機械再取得等支援事業、木材加工流通施設等復旧事業、漁船等災害復旧事業 など

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（土木部）



【令和6年3月12日14時00分現在】

○道路関係

【県管理道路】

通行止め 22路線47箇所

のと里山海道(徳田大津IC～穴水IC)※徳田大津IC～越の原IC(金沢→輪島)緊急車両等通行可
(国)249号 珠洲市大谷町など

【自動車専用道路】 通行止め

能越自動車道(のと里山空港IC～穴水IC(輪島→金沢))

○河川関係：88河川301箇所で河道埋塞・堤防沈下・護岸損壊等
(河北潟、河原田川、山田川、鈴屋川、町野川、金川など)

○海岸関係：10海岸55箇所で護岸損壊等（宝立正院海岸、穴水海岸、三崎海岸など）

○港湾関係：10港湾で岸壁損傷等（金沢港、七尾港、輪島港、飯田港など）

○砂防関係：71箇所（珠洲市仁江町、輪島市町野町、市ノ瀬町など）

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（土木部）



【令和6年3月12日14時00分現在】

- 下水道関係：下水処理場（5市町）、管渠（17市町）で被害
→日本下水道事業団、日本下水道管路管理業協会、他県自治体等と応急復旧実施中

○住宅関係

【応急仮設住宅】

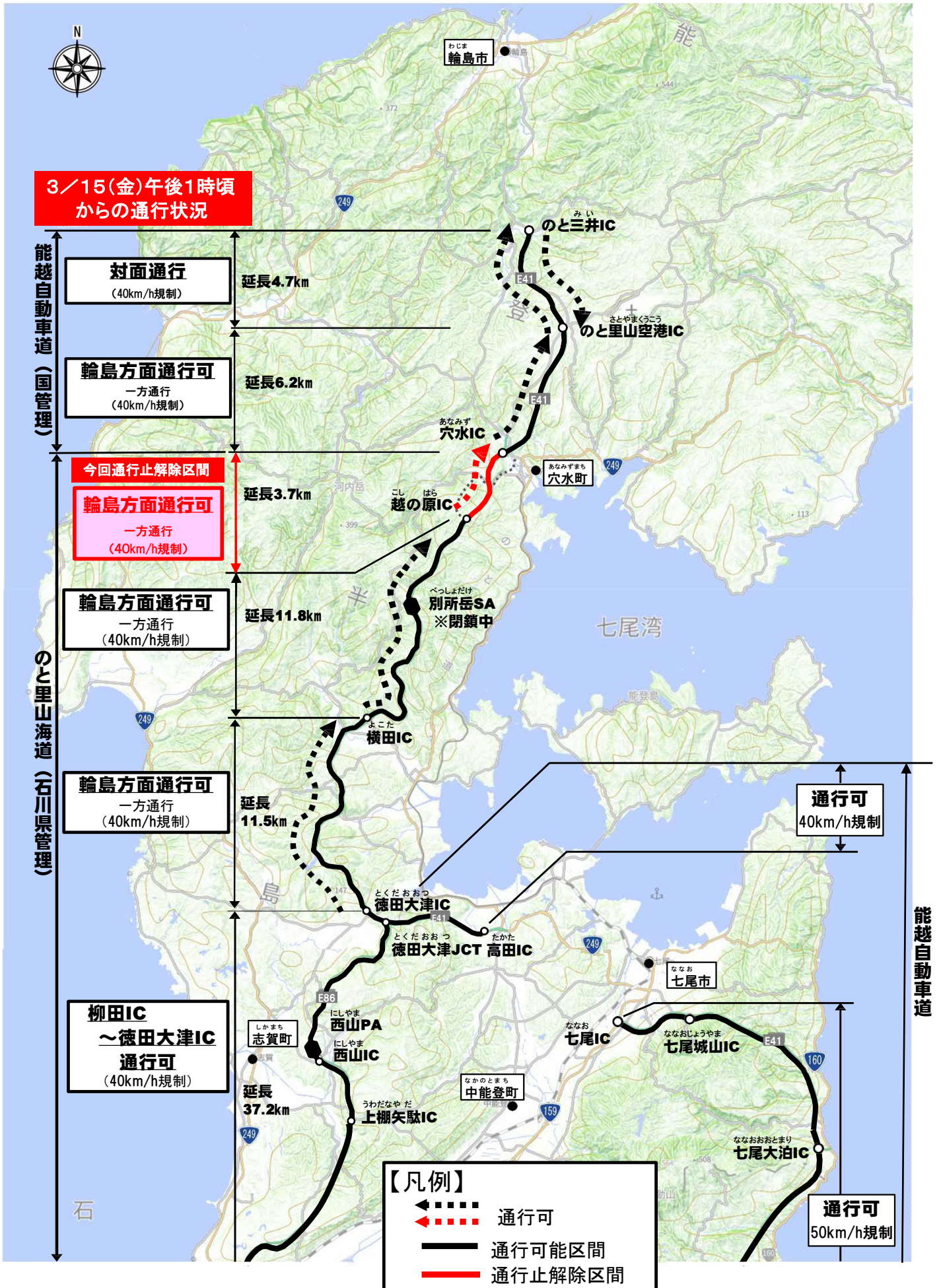
	七尾市	輪島市	珠洲市	羽咋市	内灘町	志賀町	穴水町	能登町	合計
着工戸数	391戸	1,940戸	899戸	54戸	65戸	194戸	422戸	380戸	4,345戸
完成戸数	80戸	76戸	126戸		34戸	32戸	33戸	66戸	447戸

【みなし仮設】 民間賃貸住宅を活用した応急仮設住宅を供与
(県内、富山、福井、新潟)

【公営住宅等】 県営・市営住宅、北陸財務局宿舎を供与

【応急修理】 災害救助法に基づく住宅の緊急応急修理・応急修理の受付

能越自動車道・のと里山海道の通行状況



【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (学校指導課)
076-225-1826

○令和6年度石川県公立高等学校の入学者選抜の変更

1 日程の変更

- ・全日制課程の推薦入学、全日制課程及び定時制課程の外国人生徒等に係る特別入学、連携型中高一貫教育校の連携型入学

出願期間 R6.1.22(月)～1.24(水) ⇒ R6.1.22(月)～1.31(水)

面接等 R6.1.30(火) ⇒ R6.2. 6(火)

選考結果通知 R6.2. 5(月) ⇒ R6.2. 9(金)

- ・全日制課程の一般入学

出願期間 変更なし (R6.2.15(木)～R6.2.20(火))

志願変更及び特例出願期間 R6.2.26(月)～2.28(水) ⇒ R6.2.26(月)～2.29(木)

学力検査等及び合格者発表 変更なし (学力検査R6.3.6(水),7(木)
合格者発表R6.3.14(木)正午)

※定時制課程の一般入学及び通信制課程の入学については、日程の変更なし

【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先(学校指導課)
076-225-1826

2 検査会場等の変更

(1) 校舎の使用が困難な学校の検査会場の変更

- ・羽咋高校 ⇒ (検査会場) 羽松高校
- ・田鶴浜高校 ⇒ (検査会場) 七尾城北高校
- ・穴水高校 ⇒ (検査会場) 穴水中学校

(2) 避難している受検生のため別検査会場を開設

検査会場：石川県教員総合研修センター

対 象：奥能登2市2町から集団避難又は個別避難しており、同会場での受検を希望する受検生
※ただし、志願先高校の検査科目に面接又は適性検査がある場合は、志願先学校での受検となる。

(3) 検査科目の変更

田鶴浜高校、穴水高校、能登高校、輪島高校、飯田高校の5校で「面接」を取り止め

○令和6年度石川県立特別支援学校の入学者選抜方法の変更

七尾特別支援学校輪島分校、珠洲分校の2分校で「学力検査」を取り止め「面接」のみ実施

【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○県立中学校・高等学校に関する手数料等の減免

- ・ 入学検定手数料：今回の能登半島地震発生時に県内に住所を有していた児童生徒の令和6年分を免除
- ・ 入学手数料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼及び床上浸水の被害を受けた生徒の令和6年度分を免除
- ・ 授業料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼、床上浸水の被害を受けた、就学支援金の対象とならない生徒の授業料を免除
(免除期間は、最大 令和6年1月～令和7年3月分)

○被災地外に避難している高校1・2年生を対象とした学習機会の確保 金沢大学と連携して学習の場所等を提供し、学習機会の確保を図る

- ・ 対 象 奥能登2市2町の県立高校に在籍し、被災地外に避難している高校1・2年生
- ・ 期 間 2月2日(金)～3月15日(金)の平日9:00～15:00
- ・ 場 所 石川県文教会館
- ・ 内 容 在籍高校のオンライン授業又は自習
高校教員による対面授業 (月・水・金の午後)
- ・ その他 金沢大学が運営を補助(学生ボランティアの活用、昼食・飲料の提供など)



【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○奥能登地域の小中学生に向けた学習支援

学校の始業が遅れている奥能登地域の小中学生が、学校以外の場所でも学習を進めることができるよう、奥能登地域で使用されている教科書で、3学期に学習する内容に関連する参考動画や確認問題を県教育委員会のホームページに掲載

- ・小学校 1・2年 国語、算数
3・4・5・6年 国語、算数、社会、理科
- ・中学校 1・2・3年 国語、社会、数学、理科、英語

※URL (石川県ホームページ 学びの支援広場)

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/gakkou/gakusyuu-ooen/gakusyuu-ooen.html>

○奥能登地域の小中学校への教職員派遣

教員の被災や中学生の集団的避難により、教員が不足する奥能登の小中学校に、金沢・加賀地域の教職員を派遣

- ・派遣先 珠洲市、輪島市、能登町の小中学校 16校
- ・期間 2月5日(月)～ ※日帰りで交代


【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (学校指導課)
076-225-1826

○子どもの相談窓口の開設

地震に被災したことで、精神的なショックを負い、厳しく困難な生活を余儀なくされている児童、生徒の安心感、安全感を回復させる心のケアや進路、学習相談のため、小学生から高校生及びその保護者を対象に、以下のとおり、電話での相談窓口を開設 (1/15～)

能登半島地震・子供のこころ相談テレホン

しょう おはなし
 0120-48-0874

<臨床心理士等がお話します>
【1月15日～3月31日の平日13時～18時30分】
対象：小学生から高校生及びその保護者

能登半島地震・進路・学習相談テレホン

はなす なやみ
 0120-873-783

<進路・学習、転入学、学用品等について>
【1月15日～3月31日の平日9時～17時45分】
※1月15日は13時～17時45分
対象：小学生から高校生及びその保護者

○スクールカウンセラーの増員

学校現場のニーズに応じ、県内のカウンセラーに加え、文部科学省調整により、日本臨床心理士会及び日本公認心理師協会との連携のもと、カウンセラーを増員

対象：七尾市以北の6市町 (1/26～ 最大週5回)

【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○国等からの応援

学校再開に向けた支援チームの派遣

これまでに6府県 計250名

文部科学省から建築構造の専門家（1級建築士等）が現地の被災度区分判定調査のため来県
2月15日（木）～

○中学生の集団的避難

輪島市からの集団的避難 1月17日（水）～

258名の生徒を白山市の施設で受け入れ（白山青年の家、白山ろく少年自然の家）

珠洲市、能登町からの集団的避難 1月21日（日）～

102名、40名の生徒を金沢市の施設で受け入れ（医王山スポーツセンター）

※能登町は3月8日（金）まで

文部科学省の調整により避難施設での応援教員チームが来県 1月26日（金）～

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(教育委員会)



【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○高校生を対象とした2次避難所の開設

地震で被災した高校生の生活環境や心身の健康確保の観点から、避難の必要性が高い県立高校生を対象に2次避難所を開設

対 象：能登6市町（輪島市、珠洲市、七尾市、志賀町、穴水町、能登町）に在住し、生活環境等の確保の観点から、避難の必要性が高い高校生

避 難 所：金沢彩の庭ホテル（金沢市長田2丁目地内）

開設期間：1月15日～2月28日

実避難者数：55名

○子供の学び支援ポータルサイトの開設 2月8日（木）～

被災した子供たちの学びを円滑に再開させるため、民間事業者と連携し、支援を要請する団体（被災地の教育委員会、学校等）と支援を提案する団体（全国の企業・NPO、大学等）をつなぐポータルサイトを開設

【URL】 <https://d-noto.i-school.jp/>



【令和6年3月12日 14時00分現在】

連絡先 (文化財課)
076-225-1841

○被災文化財の救援と復旧に向けた支援

国立文化財機構、市町等と連携し、以下の事業を実施 2月13日(火)～

1 文化財レスキュー事業

被災した文化財の廃棄・散逸を防止するため、緊急に保全措置が必要な動産文化財等を対象に救出・応急措置し、所有者に返還するまでの間、一時保管を実施

2 文化財ドクター派遣事業

被災した文化財(建造物)の応急措置及び復旧に向けての専門家による技術支援を実施